

第1章

調査の概要

趣旨

本調査のねらいや全体的な様子と本県で捉える「学力」や「学力の伸び」についてのイメージを示しました。

1 調査の概要

(1) 調査の目的

本県の児童生徒の学力や学習に関する事項等を把握することで、教育施策や指導の工夫改善を図り、児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばす教育を推進する。

(2) 調査対象

県内の全公立小・中学校（さいたま市を除く。）

- ・小学校 708校（150, 310人）
- ・中学校 360校（148, 013人）

対象学年	教科	調査実施日
小学校第4学年	国語 算数	平成27年4月16日（木）
小学校第5学年	国語 算数	
小学校第6学年	国語 算数	
中学校第1学年	国語 数学	
中学校第2学年	国語 数学 英語	
中学校第3学年	国語 数学 英語	

(3) 調査内容

各教科について、下記の調査範囲に基づいて作成したペーパーテストにより実施する。
また、学習に対する意識や生活の様子に関する質問紙調査を併せて実施する。

① 教科に関する調査

ア 対象学年

小学校第4学年～中学校第3学年

イ 対象教科及び出題範囲

小学校第4学年～小学校第6学年 … 2教科（国語、算数）

中学校第1学年 … 2教科（国語、数学）

中学校第2、3学年 … 3教科（国語、数学、英語）

「小（中）学校学習指導要領（平成20年告示）」に示された内容で、各学年とも前学年までの学習内容（前学年の学習内容を中心とする。）を範囲とする。

ウ 調査事項

基礎的・基本的な知識・技能をみる問題（知識に関する問題）及び基礎的・基本的な知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等をみる問題（活用に関する問題）

② 児童生徒に対する質問紙調査

ア 対象学年

小学校第4学年～中学校第3学年

イ 調査事項

学習に対する意欲や意識、学習方法、学習環境、生活の諸側面に関する事項

③ 学校及び市町村教育委員会に対する質問紙調査

ア 対象

埼玉県内の公立小・中学校

埼玉県内の市町村教育委員会

イ 調査事項

学校や市町村教育委員会における指導に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況に関する事項

(4) 調査に要する時間

小学校第4学年～小学校第6学年 … 教科に関する調査の調査時間は1教科40分間とする。質問紙調査の調査時間は30分程度とする。

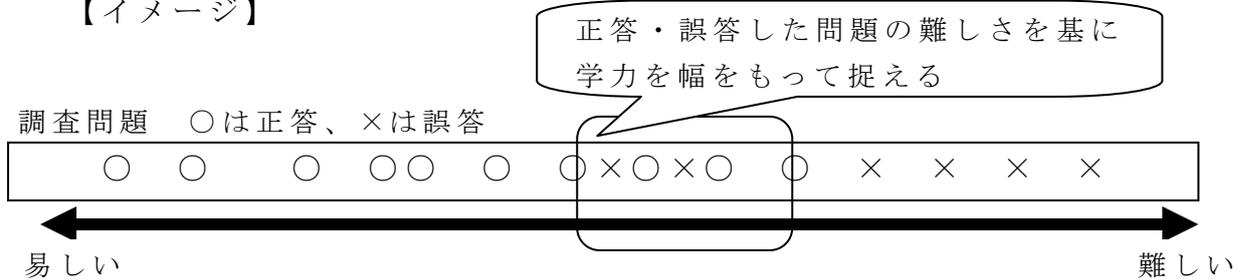
中学校第1学年～中学校第3学年 … 教科に関する調査の調査時間は1教科45分間とする。質問紙調査の調査時間は30分程度とする。

2 学力の経年変化（伸び）を見る調査の設計

(1) 本調査での学力の捉え方

「どのくらい難しい問題に正答できるか」で学力を捉える。

【イメージ】



※学力の捉えについて

問題の難しさは人により異なるので、上の図のように難しい問題に正答し、易しい問題に誤答することもあります。この方式では、正誤のパターンに基づき、学力をある程度の幅を持って捉えていきます。

※「問題の難しさ」で学力を捉える理由

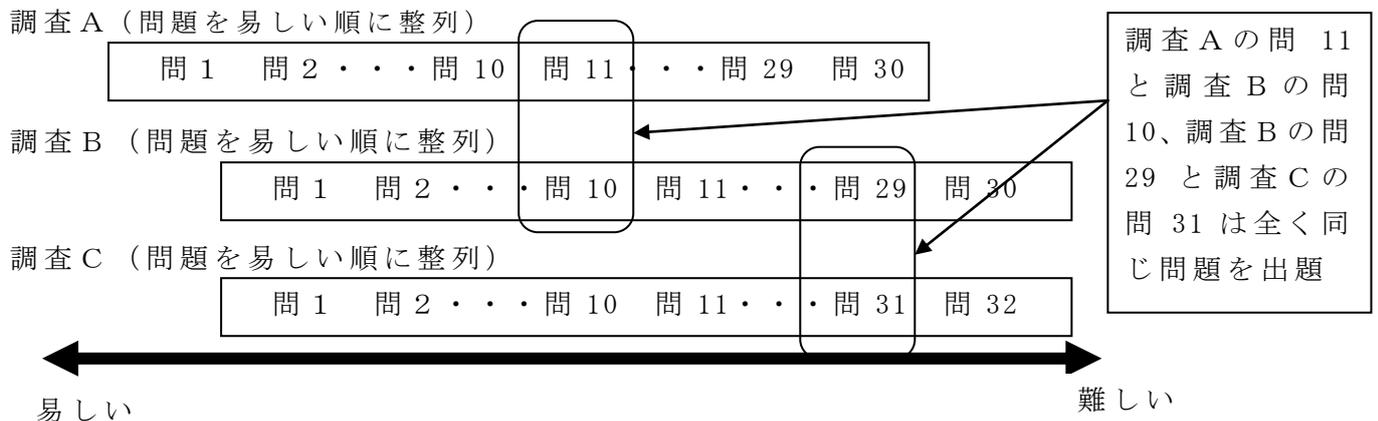
全国学力・学習状況調査など、正答数（正答率）を学力の指標として使う方式は「いくつの問題に正答したか」で学力を捉えています。この場合、単一の調査の中で学力を比べることはできますが、小学校4年生と5年生など出題内容が異なる調査の結果から学力を比較することは難しくなります。

「問題の難しさ」をもとに学力を捉える方式は、視力検査に例えられることがあります。視力を、どれくらい小さなマークが見えるかで測るように、学力を、どれくらい難しい問題に正答できるかで捉えていきます。その際、次の(2)に述べる工夫をして、異なる調査の問題の難しさを比較可能にした上で、学力を捉えます。

(2) 年度や学年で異なる内容の調査の結果を比較するための工夫をする

それぞれの調査に「全く同じ問題」を一部出題し、その問題への解答状況を手掛かりとし、すべての問題について「難しさ」を比較する。

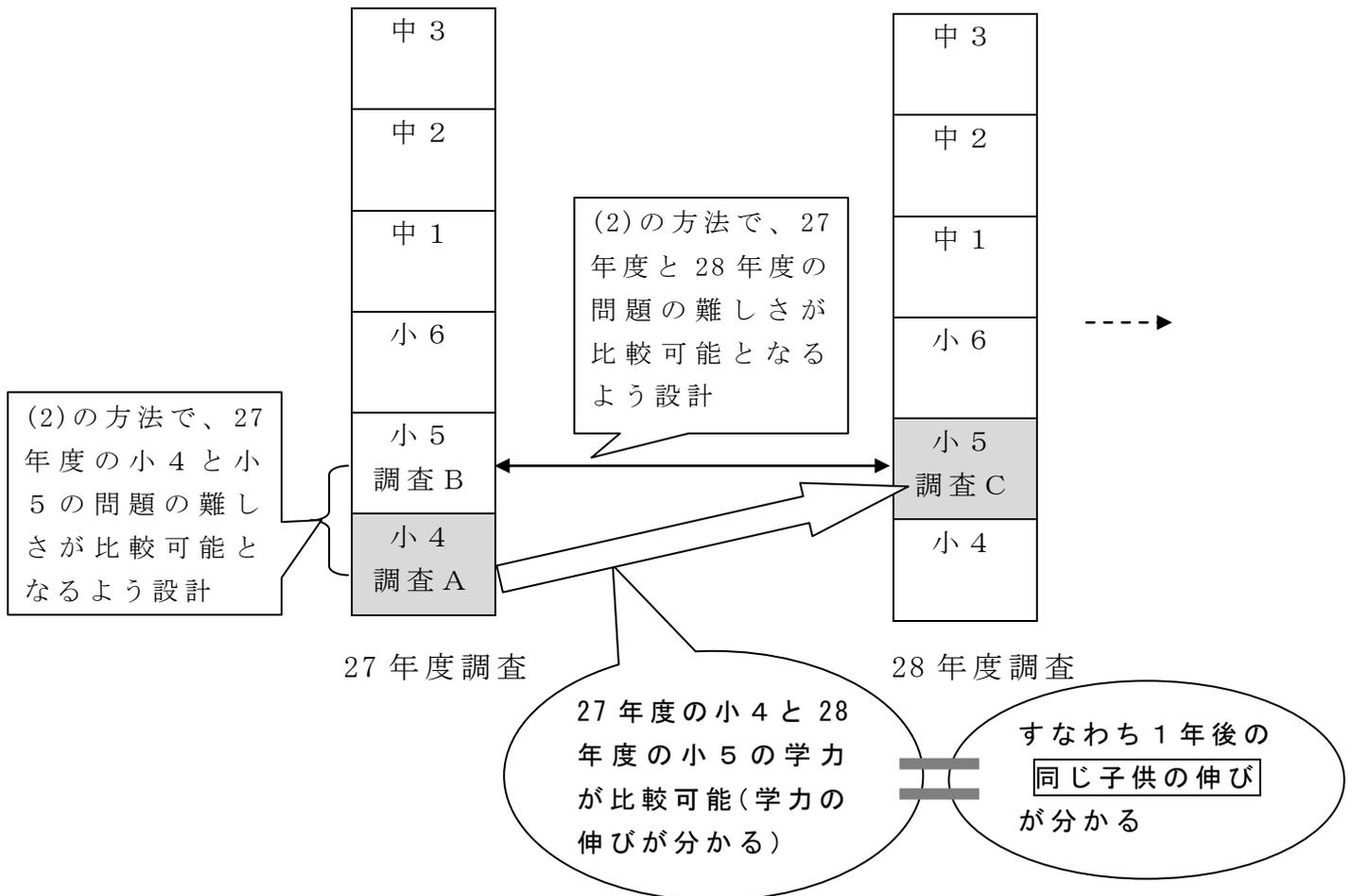
【イメージ】



(3) 埼玉県学力・学習状況調査の設計

(1)、(2)に基づき、本調査では、以下のような調査設計により問題の難しさを比較可能にして、それに応じて学力の経年変化(伸び)を見ることとしている。

【イメージ】



※もう一つの経年変化

同じ学齢集団の伸びの他に、例えば27年度の小学校4年生と28年度小学校4年生のように、学年の学力が年度によってどのように変化したかも、上の方法を使って見ることができます。

関係の皆様へ

具体的な学力の伸びの様子は、28年度調査を経て今年度の調査の結果と比較することで見えてきますが、全体的な設計について本報告書で記載させていただきました。

記載内容は、専門的な厳密さには欠けますが、本調査について、おおよそのイメージを抱いていただければ幸いです。